



配付先

部会長 1	 	発行元	JMRC東京ジムカーナ部会				
副部会長 1		部会長	副部会長	副部会長	事務局長	書記	
副部会長 1	JMRC東京ジムカーナ部会議事録						
事務局長 1	件名	2014東京ジムカーナ部会					
書記長 1		3月運営委員会					
	日時	2014/3/11(火) 19:30~21:45		作成日	14/3/12	作成者	国府田
	場所	JAF関東:5F会議室		FILE_No.	14-03-11-01	SERIAL_No.	001
主催者	出席者	部会長:中村(SPHERE) / 副部会長:中村(STP) / 副部会長:鎌田(T1P) 技術長:植村(T1P) / HP管理:鷹田(iks) / 議長:高橋(WILL) / 副議長:阪本(KIDS-RF) 事務局長(会計):竹之内(T1P) / 書記:国府田(WAKO'S) / 監査役:多比羅(MSCC) 大原(SIRIUS) / 成田(TUCK IN)					
T1P 1		者 主催者: T1P / SPHERE					
SPHERE 1							
	No.	発言者	内 容			備 考	
メンバー - HP公開	1	高橋	配布資料:JMRC東京2月度議事録、 2014JMRC千葉・東京ジムカーナシリーズ申込書(案)、同車両申告書(案)				
			競技会報告 3/8-9全日本第1戦 岡山国際サーキット ドライ ・137台によって開催された。 ・コースオープンと持ち出し車検の時間が重なるなどタイムスケジュールが洗練されてなく、サービス員が随行していないエントラントの負担が大きく平等性に欠けた点が残念であった。 ・公開練習中、走行車両から直前まで目視できない地点で修正作業をしていたオフィシャルと鉢合わせするという、ニアミス事故が起きていた。 ・ウエルカムパーティが開催されたが、練習終了後2時間以上の空白があるなどタイムスケジュール的に問題があったため著しく出席率が少なかった。例えば、開会式やブリーフィングを絡め、その後行うなど主催側の出席し易くする配慮と、エントラント側の盛り上げようとする意識が高ければ違う結果になったと思われる。 ・公式車検で牽引フックの解釈の相違から混乱があったようである。 ・サーキットジムカーナでコースは広く走りやすかったがギャラリースタンドから走行シーンの半分程度しか見れず全体を見渡せない構造なのが残念であった。 ・慣熟歩行時に自転車利用可とのアナウンスが有り前日練習までOKであったが決勝コースは使用不可として運営された模様である。 ・1本目PN1クラスで壁に当り自走不能でDNFとなった。 (競技開始直後で路面温度が低くグリップ限界が低かった模様である。) ・パドック割は余裕があって良かった ・レース場だけあって表彰式の施設は素晴らしく良かった。				
計	7						

No.	発言者	容	備 考
2	高橋	<p>2014東京ジムカーナ部会主催レッスンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生参加台数18台にて開催された。 ・走行本数は午前午後共に8本ずつ16本走行となった。 ・初心者ほど講習効果があり、目に見えて良くなっていた。 ・翌日が学生大会開催で日程が被っていたり、HP告知文に不手際があったりと、準備や調整不足な点は反省し次に繋げたい。 ・来年開催する場合、講師一人あたり5台くらいの割り当てとして台数を25台くらいに絞るなど考えていきたい。 ・当日欠席となった1名から参加費の振込があり決済された。 	
3	大原	<p>2014JMRC千葉・東京ジムカーナシリーズ第1戦について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込締切となりPN3-5台、NT1500-9台、NTF-16台、NTR-12台、NTN4-7台の49台のエントリーがあった。3本走行を予定している。 ・エントリーリストは、でき次第HP上にアップし告知する。 ・受理書の発送は完了している。 ・オフィシャルの手配は完了し間に合う予定である。 	
4	国府田	<p>2014JMRC千葉・東京ジムカーナシリーズ申込書などについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込書および車両申告書の案の提示を行い、部会承認を得た。HPなどにて公示する。 	
5	中村真	<p>部会長報告等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAFに対しての質問事項で牽引フックの問い合わせが多数寄せられている。本項は継続記載箇所である。今回新規追加された部分は折りたたみ式とベルトタイプの追加承認事項であり、牽引フックについては今まで同様「後付(新規に装着)する場合には」であり義務付けにはなっていない。 ・タイヤメーカーとのPNクラスタイヤ規制協議は、継続審議中である。 ・登録車両の在り方、運用について継続審議中である。 ・JAFライセンスホルダー数を増やす振興策に駐力している。新カテゴリーなど取り込み1%程度増加しているのを評価している。 	
3	高橋	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回部会は場所は同じくJAF東京支部の5F会議室にて4月8日火曜日19時半から行う予定(だれでも参加できます) 	